

居合道講習及び審査会要項

A. 講習会

1. 期 日 令和5年9月24日(日) 10:00 ~
2. 会 場 名古屋市露橋スポーツセンター
名古屋市中川区露橋2丁目14-1 ☎052-362-4411
3. 申込方法 当日受付いたします。
4. 講習料 1000円 当日徴収

※受講者は入場時に必ず「入場者確認票」を提出してください。

※当日体温が37.5度以上ある方や風邪症状のある方は受講できません。

B. 級審査会

1. 期 日 令和5年9月24日(日) 12:30 ~ 受付
2. 会 場 名古屋市露橋スポーツセンター
3. 審査方法 一般財団法人愛知県剣道連盟居合道段級位実施要領による。

段級	項目	実施方法
8級	基本 作法 構え	提刀姿勢・出場・退場・正座 中段の構え・正面素振り
7級	基本 作法(同上) 体さばき	神座に対する礼・刀に対する始めの礼・帯刀・脱刀 刀に対する終りの礼・体さばき前進、後退正面素振り
6級	基本 刀さばき	正座 横一文字の抜き付け・正面の切りおろし・血振り
5級	基本 演武	全剣連居合1本目~5本目の内より3本を課する。
4級	基本 演武	全剣連居合1~12本目の中から3本を指定して行う。
3級	基本 演武	全剣連居合1~12本目の中から3本を指定して行う。
2級	基本 演武	礼法・全剣連居合1~12本目の中から3本を指定して行う
1級	基本 演武	礼法・全剣連居合1~12本目の中から5本を指定して行う

1. 1.2級受審者は模擬刀使用が望ましい。3級以下は木刀の使用を認める。
2. 技は、当日審査委員長が指示する

3. 受審資格

- (1) 最初の審査は小学生は8級から4級までとし、中学生は8級から3級まで、高校生以上は8級から1級とする。
- (2) 4級以上の審査は加盟者のみとする。

(3) 中学生以下の級審査は順をおって受審しなければならない。

(4) 高校生以上の級審査は前級位の如何にかかわらず希望する級位を受審することができる。

4. 申込方法 各地区事務局に、県連指定用紙に審査料を添えて申し込む。

指定用紙は県剣連ホームページからダウンロードできます。

5. 審査料	審査料	登録料
8～2級	1100円	2200円
1級	1100円	3300円

6. 締め切り 令和5年9月2日(土)

申込み先 各地区剣道連盟事務局

西三は担当小林迄 審査料は振込のみ

※受審者は受付で必ず「入場者確認票」を提出してください。

※当日体温が37.5度以上ある方や風邪症状のある方は受審できません。

C. 段審査会

1. 期 日 令和5年9月24日(日) 12:30～受付

2. 会 場 名古屋市露橋スポーツセンター

3. 受審資格 初段 1級受有者で、審査当日満13歳以上。

二段 初段受有後1ヶ年経過していること。

三段 二段受有後2ヶ年経過していること。

四段 三段受有後3ヶ年経過していること。

五段 四段受有後4ヶ年経過していること。

★愛知県剣道連盟の会員であること。

4. 審査方法 イ. 一般財団法人愛知県剣道連盟居合道段級位実施要領による。(6分以内)

ロ. 初段・二段・三段 礼法、全剣連居合5本

ハ. 四・五段 礼法、古流1本、全剣連居合4本

ニ. 指定技は当日審査委員長が発表する。

5. 学科問題 今回の学科審査は、課題に対するレポート提出の形式で実施します。

レポートの提出は審査会申込みと同時に、用紙

は別添指定用紙（愛知県剣道連盟ホームページから印刷可能）で提出してください。必ず手書きで記入すること。課題は以下の通りです。

★初段～三段

- ①「居合道の理念と修錬の心構え」を書きなさい。
- ②修業の段階を教示したものであり、修業する態度を示した言葉である、守・破・離 について書きなさい。
- ③「携刀姿勢」について書きなさい。
- ④全日本剣道連盟居合七本目の着眼点を書きなさい。

★四段～五段

- ①「居合道の理念と修錬の心構え」を書きなさい。
- ②「審判員の基礎的条件」を書きなさい。
- ③「演武の心得」について書きなさい。
- ④全日本剣道連盟居合十一本目の着眼点を書きなさい。

※参考資料

『居合道の訓』 『全日本剣道連盟居合（解説）』

6. 審査料

	審査料	登録料
初段	2 2 0 0 円	5 5 0 0 円
二段	3 3 0 0 円	7 7 0 0 円
三段	4 4 0 0 円	9 9 0 0 円
四段	5 5 0 0 円	1 2 1 0 0 円
五段	6 6 0 0 円	1 8 7 0 0 円

7. 申込方法

級審査申込方法と同じ。各地区連盟に審査料を添えて申込む。指定用紙は県剣連ホームページから印刷できます。

8. 締め切り

令和5年9月2日(土)

申込み先 各地区剣道連盟事務局

西三は担当小林迄 審査料は振込のみ

※名札は必ず外しておくこと。

※段別大会優勝者で実技免除希望者は申込書備考欄に必ず明記すること。

居合道審査会 受審者心得
(新型コロナウイルス感染症対策)

- ◎審査会当日、家で必ず検温を行い、体温が 37.5 度以上ある人や風邪症状のある人は受審できません。
- ◎審査会に出席する際はマスクの着用をお願いします。入場者確認票を持参してください。
- ◎自分の刀、木刀を他者に使わせない。また、他者のものを使わない。
- ◎審査前及び審査後に、手洗い、アルコールによる手指の除菌を行ってください。
- ◎靴を入れる袋を持参して、靴の管理を各自で行ってください。
- ◎着替えは原則自宅で済ませてください。審査会場施設の更衣室を利用する場合は、交代で使うなど密集を避けてください。
- ◎学科試験は課題に対するレポート提出です。レポートは A4 サイズの指定用紙で、必ず手書きとします。コピーしたものや FAX での提出は不可とします。提出は審査申込みと同時にを行うものとします。

以上

提出日 令和 年 月 日

居合道学科レポート提出問題-B

(初段・二段・三段)

所属地区	西三河 剣道連盟		
愛知県剣道連盟会員番号	記号:	番号:	
氏名			男・女
生年月日	(西暦)	年	月 日

1. 「居合道の理念と修練の心構え」を書きなさい。

(1) 居合道の理念 :

(2) 居合道の修練の心構え :

2. 修業の段階を教示したものであり、修業する態度を示した言葉である、守・破・離 について書きなさい。

(1) 「守」とは、

(2) 「破」とは、

(3) 「離」とは、

3. 「携刀姿勢」について書きなさい。

4. 全日本剣道連盟居合 七本目 (三方切り) の着眼点を書きなさい。

提出日 令和 年 月 日

居合道学科レポート提出問題-B

(四段・五段)

所属地区	西三河 剣道連盟		
愛知県剣道連盟会員番号	記号:	番号:	
氏名			男・女
生年月日	(西暦)	年	月 日

1. 「居合道の理念と修練の心構え」を書きなさい。

(1)居合道の理念:

(2)居合道の修練の心構え:

2. 「審判員の基礎的条件」を書きなさい。

3. 「演武の心得」について書きなさい。

4. 全日本剣道連盟居合 十一本目 (総切り) の着眼点を書きなさい。

入場者確認票

氏名

年齢

大会当日の体温

緊急時連絡先電話番号